

## 令和5年度 外郭団体 評価シート

団体名	株式会社 駿府楽市	所管課	産業振興課
設立目的	本市伝統工芸品や地場産品の展示・販売、情報発信等を通じて、地場産業の振興及び地域経済の活性化を図ることを目的とする。		
団体の役割	<p>1 地場産品等の販売・市場開拓            ・小売店舗・駿府楽市による地場産品等の販売業務を行うとともに、消費者ニーズを職人にフィードバックし新商品開発など「売れる商品づくり」に活かす、外商等の営業活動により「新たな市場を開拓」するなど、販売を通じて地場産業界と消費者をつなげる役割を担う。</p> <p>2 地場産品等の情報発信            ・「特産品展示コーナー」を拠点として地場産品等をPRし、地場産品等の市場への流通に寄与すること。</p> <p>3 伝統産業の保存・継承・人材育成            ・「小売店舗・駿府楽市（特産品展示コーナー含む。）」を通じて、次世代を担う若年層を対象に段階的に伝統工芸に触れるきっかけを創出し、伝統工芸への興味を喚起すること。            ・伝統産業と商品販売に関する広い見識を持ち、将来にわたって地場産業界の販売機能を担う人材の育成</p>		

### 《経営計画書 取組状況》

1 団体の取組状況				
(1) 団体における取組と結果				
1	施策	評価指標	目標値	実績
	地場産品等の販売・市場開拓事業	売上（駿府楽市店舗・イベント・外商）	261,000千円	283,799千円
		新商品開発件数（楽市×職人コラボ商品等）	3件	4件
	団体意見	新型コロナウイルス感染者数の減少に伴い、旅行客を含め人流が一気に増加し消費活動が活発したことが大きな要因となり売上目標を達成できた。売店部門では大河ドラマにあわせた家康グッズの開発や浅間神社売店への商品提供も行い積極的な静岡特産品のPRを行った。		
	関係課意見	売上目標値を大きく上回ったが、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことによる「リベンジ消費」の影響が大きいと考えられることもあることから、今後も引き続き売上確保に向けた取り組みをお願いする。		

	項目	評価指標	目標値	実績	備考
2	地場産品等の情報発信事業	売上（駅・駿府楽市店舗・イベント・外商）	261,000千円	283,799千円	
		駅店舗レジ客数	105,000人	114,578人	
団体意見	昨年度までコロナ禍の影響でできなかった製作実演やワークショップを積極的に開催し、伝統工芸や物作りへの興味を促した。また店頭にデジタルサイネージを設置し展示会案内をはじめ商品や催事案内などの情報発信を行った。				
関係課意見	JR静岡駅の利用者数が回復傾向にあるものの未だにコロナ禍前には戻らず、駅店舗に大きな影響を与える中、レジ客数及び売上目標を達成したことは評価に値する。今後も引き続きレジ客数確保に向けた取り組みをお願いする。				
	項目	評価指標	目標値	実績	備考
3	伝統産業の保存・継承・人材育成事業	駅店舗レジ客数	105,000人	114,578人	
		社員業務提案件数	20件	18件	店頭企画、生産見学研修、インスタ利用など
団体意見	パート従業員も含め業務のマルチ化を推進することで、商品知識向上に努めた。また静岡県郷土工芸品展に従業員を複数名派遣し、業界との交流や消費者への商品説明などを通じて専門分野のレベル向上を図った。				
関係課意見	業務提案件数の目標値には未達であったが、人事・給与関係の整理を行ったなどもあり、社員のモチベーションが向上していることは評価できる。今後も伝統産業の保存・継承のための取り組み継続を期待する。				

## (2) 取組全体の総括

外郭団体
コロナ禍からの脱却により人流が増加した中で、店頭での企画販売等含め静岡の地場産品をPRし、売上も大きく伸ばすことができた。特にお茶、地酒コーナーの拡充を行い、来店者の好評を得ることができた。展示コーナーにおいては、季節に応じた独自企画展の開催や来場者アンケートの実施等を行い、製造者（職人）と需要の共有を図り、新製品の開発に取り組んだ。次年度も継続して工芸品やモノ作りへの興味喚起に努めたい。
静岡市
市が求める外郭団体としてのそれぞれの役割を十分に果たし、本市伝統工芸品や地場産品の展示・販売、情報発信等を通じて、地場産業の振興及び地域経済の活性化に寄与するものであったと考える。リベンジ消費が落ち着いた後の、継続的な売上や客数の確保のため、より効果的な展示方法やより魅力的な商品開発を行ってほしい。

## 2 団体の財務・人員の状況

### (1) 収支状況

区分		R4年度決算	R5年度決算	増減理由等補足事項
収入	事業収入	258, 499, 328	299, 206, 673	(売上高+受託事業収入他)
	事業外収入	1, 197, 254	1, 845, 486	
	その他			
	合 計	259, 696, 582	301, 052, 159	
支出	事業支出	252, 275, 628	296, 627, 184	(売上原価+営業費)
	事業外支出	943, 998	3, 335, 283	
	その他			
	合計	253, 219, 626	299, 962, 467	
収支差		6, 476, 956	1, 089, 692	人件費、諸手数料の増加

### (2) 正味財産（純資産）の状況

区分		R4年度決算	R5年度決算	増減理由等補足事項
収入	経常収益	90, 510, 017	102, 280, 725	(売上総利益)
	経常外収益	1, 197, 254	1, 845, 486	
	その他	0	0	
	合 計	91, 707, 271	104, 126, 211	
支出	経常費用	84, 286, 317	99, 701, 236	(営業費)
	経常外費用	943, 998	3, 335, 283	
	その他	0	0	
	合計	85, 230, 315	103, 036, 519	
収支差		6, 476, 956	1, 089, 692	人件費、諸手数料の増加

### (3) 資産の状況

区分		R4年度決算	R5年度決算	備考（増減理由・内訳等）
資産	固定資産	8, 271, 283	8, 025, 206	
	流動資産	111, 733, 775	116, 424, 726	
	合 計	120, 005, 058	124, 449, 932	
負債	固定負債	8, 181, 943	9, 627, 100	
	流動負債	24, 739, 925	27, 215, 663	
	合 計	32, 921, 868	36, 842, 763	
正味財産	基本財産／資本金	50, 000, 000	50, 000, 000	
	剩余金等	37, 083, 190	37, 607, 169	
	合 計	87, 083, 190	87, 607, 169	

(4) 職員数の推移

年度	種別	職員種別			合計	増減理由等
		市OB	プロパー	その他		
R4	常勤		7		7	
	非常勤				0	
	臨時		1		1	
	合計	0	8	0	8	
R5	常勤		8		8	
	非常勤				0	
	臨時		1		1	
	合計	0	9	0	9	
R6	常勤		8		8	
	非常勤				0	
	臨時		1		1	
	合計	0	9	0	9	

(5) 財政・人員体制の現状分析・課題

常勤役員の1名増、キャッシュレス決済比率の高まりに伴う手数料増、訴訟関係費用や引当金繰り入れ等により支出が増えたことで収支差は減少したものの、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも、予算を上回る着地を見せた。

新社長就任に伴う新規事業を行うための手足となる人材が不足しており、改革に向けた十分な体制が整っていないため、現状の人材のスキルアップや業務の見直しが求められる。

(6) 分析結果や課題を踏まえた団体における財政・人員体制の見通しと今後の取組

令和6年度から地域おこし協力隊を1名採用し、駿府楽市の業務改善に努めてもらうことにより、財政的・人材的な改善が見込まれると考える。現存人材と地域おこし協力隊のシナジーに期待したい。

### 3 全体総括・評価

外郭団体
新社長を迎えた組織や各規程の見直しを行い、会社としての基盤作りを行った。現在の限られた人的資源の中で営業活動を行っているが、会社の収支的にはまだ安定しておらず、業務の見直しなど効率化を図った上で外商活動や催事などより可能性のある部門を重点的に売上の拡大を目指したい。
静岡市
事業面における取組状況としては、リベンジ消費があったとはいえ、新幹線利用者数もコロナ禍前の水準まで戻り切っていない中、売上を中心とした目標値を達成したことは評価に値する。財政・人材面としては、決して余裕があるとは言えない中、安定的な経営を行ったと考える。 外郭団体として求められる地場産業における経済性と公共性の両立、人材育成、経営基盤の安定のため、市としても継続してフォローしていきたい。

### 4 市への要望・意見（外郭団体記載）

地場産業及び特産品の商品供給が今後ますます難しくなっていくことが予想される中、一体となって業界の支援を引き続きお願いしたい。
--

### 5 外郭団体への要望・意見（所管課記載）

令和5年度に迎えた新社長のもと、令和4年度に議論を重ねたうえで作成した経営計画書に沿った会社運営がなされている。 経営計画書に掲載された「商品の魅力向上」「店舗の魅力向上」「職員の能力向上」に引き続き社員一丸となって取組んでいくことを期待したい。
---